令和3年度　南信州広域連合地域自立支援協議会権利擁護部会　報告

1. 本年度のねらい・目標

　障がい者の権利擁護の法律が施行されているが、地域の中で理解してもらうためにはまだ不十分である。そのため、基本的な権利擁護についての研修や身近な事例を通し学習する。また県自立支援協議会、南信州広域連合地域自立支援協議会の各部会との連携をとり、圏域全体の権利擁護意識の向上に努める。

２．部会の開催及び取り組み内容

開催日時　年３回　（偶数月　概ね第２金曜日　　13:30～15:30）

第１回　６月１１日　(金)　13：30～

1. 初心者向け障がい者権利擁護研修会

長野県政出前講座「障がいのある人もない人も共に生きる社会」を目指して

　　　　　　　　　　　講師　長野県健康福祉部障がい者支援課　依田哲郎氏

1. 制度改正について

Zoom　でのオンライン開催　　　　参加者28名

第２回　８月２０日　(金)　13：30～

第1回と同じ内容で実施　　　 参加者19名

第３回　１０月８日　(金)　13：30～

　　成年後見人制度について(事例を交えて)　　　参加者16名

　　　　　　　　　　　　 講師　いいだ成年後見センター係長　宇佐美千尋氏

３．今年度の振り返り

　（開催について）

・２か月に1回の開催であり、開催回数、内容についても良かったと思う。

　（第1回2回について）

・同じ内容で都合のつく人が参加できてよかった、初心者でなくても参考になるような内容だった。

　　・出前講座の内容がわかりやすく良かった。

・Zoom開催だが、内容はわかりやすく良かったと思う。資料を見るだけでも勉強になった。

　・Zoomについては図や写真などを用いてわかりやすく説明していただきよく伝わった。

・コロナ禍で集まることが難しかったがZoom開催ができてよかった。

・コロナ禍であり、Zoom等によるオンライン開催もやむを得ないと思いますが、講師の先生のも聞き手の表情がつかめず話しづらさもあるようでした。

　　・パソコンの操作が苦手な職員は参加を敬遠してしまう方も見られました。

（第3回について）

・成年後見制度については利用までの具体的な流れなど知ることができてよかった。

　・対面での部会開催で良かった。成年後見制度についても理解できた。

（その他）

　・経験の浅い職員でも気軽に参加できる協議会で良いと思った。

４．来年度に向けて

　・事例を含めた検討、対応等を考えられる研修がもう少しあっても良いと感じた。そうすることで、より意識が高まると思う。

　・制度改正についてもう少し詳しく知りたい、制度についての研修をしてもらいたい。

　・飯伊だけでなく、他の圏域の事例を基に、検討できると良いと思う。

　・成年後見研修は、保護者にも理解してもらえるように保護者の参加もお願いしたい。

　・集合研修が良いと思うが、オンライン開催は継続してやってもらいたいと思う。

　・市町村（障がい者虐待防止センター）の虐待対応の研修もしてほしい。